

JAGUAR

tcs

RACING

2024 年 7 月 22 日

ジャガーTCSレーシング、フォーミュラE世界選手権シーズン10 最終戦ロンドン E-Prix を終え、ジャガー TCSレーシングが チーム・ランキングで世界チャンピオンに



- ジャガーTCSレーシングは、ロンドンで開催されたシーズンファイナルを終え 368 ポイントを獲得し、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権においてチーム・ワールド・チャンピオンシップを初制覇。世界で最も先進的な技術を駆使したシングルシーターのオール電動レーシングカー「I-TYPE 6」が、シーズン通算 4 勝、14 回の表彰台、7 回のファステストラップ、4 回のポールポジションを獲得
- 新たに創設されたマニファクチャラーズ・ランキングにおいても JAGUAR は 455 ポイントを獲得し、トップの座に
- ジャガーTCSレーシングのドライバー、ミッチ・エバンスは第 15 戦では、ポールポジションを獲得し決勝レースでは 2 位表彰台を獲得。シーズン最終戦で 3 位入賞を果たし、ドライバーズ・ランキングの総合 2 位に
- ニック・キャンディは、第 15 戦では 17 番手グリッドから猛烈な追い上げをみせ 7 位でフィニッシュ。最終戦でポールポジションを獲得しドライバーズ・ランキングで 3 位に
- ジャガーTCSレーシングによって開発され、トラック上で実証されたテクノロジーは、2025 年からオールエレクトリックブランドに生まれ変わる JAGUAR の乗用車にも寄与する
- JAGUAR にとって 1991 年のスポーツカー世界選手権以来となるワールドタイトル

2024 年 7 月 20 日、21 日 イギリス・ロンドン発： ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 の最終戦、第 15 戦、第 16 戦ロンドン E-Prix を終えて、ジャガーTCSレーシングはチーム・ランキングで世界チャンピオンの座を獲得しました。ジャガー TCSレーシングにとって記録的なシーズンとなり、最終的には 368 ポイントと 2 位に 36 ポイントの差をつけてのタイトル獲得となりました。JAGUAR にとって、1991 年以来の世界選手権での優勝となります。ミッチ・エバンスとニック・キャンディは、

JAGUAR



RACING

ドライバース・ランキングでそれぞれ 2 位と 3 位になりました。JAGUAR は、新たに創設されたマニュファクチャラーズ・ランキングにおいても 455 ポイントで年間タイトルを獲得しました。

JLR モータースポーツ担当マネージング・ディレクター兼ジャガーTCSレーシング・チーム・プリンシパルを務めるジェームズ・パークレーのコメント:

「これはジャガーTCS レーシング、JAGUAR ブランド、そしてこの成功に貢献したすべての人にとって本当に歴史的な瞬間です。この世界選手権における勝利はチーム、ドライバー、パートナー、ファン、そして世界中の JLR の同僚たちのものです。

JAGUAR は豊かなレースの歴史を持っており、2016 年にフォーミュラ E プログラムを開始したとき、その伝統にさらに貢献することを決意しました。電気自動車レースの頂点である 2024 ABB FIA フォーミュラ E のチームタイトルを獲得したことは、全員の努力と勝利への不屈の精神にふさわしい報酬です。ミッチとニックの両名には感謝します。ドライバースタイトルの栄冠まであと一歩に迫りながらタイトルを逃したことは 2 人にとってつらいことですが、彼らは 1 年を通して信じられないほど素晴らしい走りを見せてくれました。来年もタイトルを争うことは間違いありません。

これまでの私たちの旅に関わってくれたすべての人に個人的に感謝の意を表したいと思います。これはジャガー TCS レーシングにとって素晴らしい瞬間であり、この信じられないような偉業と一緒に楽しみましょう！」

JLR チーフ・オブ・スタッフ兼 JLR モータースポーツ会長クリス・ソープのコメント:

「素晴らしい日です！ チームとすべての同僚におめでとうと言いたいです。フォーミュラ E チームが世界選手権で優勝したことは、スポーツ界における偉大な功績であり、JAGUAR をオールエレクトリックのモダンラグジュアリーブランドとして再構築するという JLR のコミットメントを強調するものです。

世界選手権で優勝したチームがトラックで示したパフォーマンスは、JLR の全従業員を鼓舞し続け、JAGUAR ブランドの再構築と、次世代の JAGUAR の電気自動車の技術革新をもたらす原動力となっています。」

ジャガーTCSレーシングドライバー、ミッチ・エバンス(#9)のコメント:

「本当に難しい週末でした。チームがワールド・チャンピオンシップを獲得できたのは素晴らしい成果です。本当にうれしく思いますし、チームに関わる全員がこの結果に値します。彼らはずっと以前からその資格を有していたし、今ようやくそれが実現されました。ただ、ニックも私もドライバースタイトルを獲得できなかったことには今でもがっかりしています。私たちは目標の半分を達成しましたが、残念ながら完遂はできませんでした。」

ジャガーTCSレーシングドライバー、ニック・キャシディ(#37)のコメント:

「週末の私たちの活躍は信じられないくらい素晴らしいものでした。FP3 では 1 周も周回を重ねることなく、その後グループ総合で最速となり、ポールポジションを獲得しました。自分のメンタルの強さをとても誇りに感じました。ジャガー TCS レーシングのチーム全員にワールド・チャンピオンシップの栄誉を祝福します。彼らはまさにそのタイトルに値します。」

今シーズン、ジャガーTCSレーシングは東京で、100 回目のフォーミュラ E レースを完走しました。そしてモナコでは、JAGUAR はファクトリー チームであるジャガー TCS レーシングとともに、ABB FIA

JAGUAR



RACING

フォーミュラ E 世界選手権の Gen4 (第 4 世代)においても 2030 年までメーカーとして参加するというコミットメントを発表しました。

ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 11 は、2024 年 12 月 7 日、ブラジル・サンパウロ E-Prix にて開幕予定です。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2024 年 7 月 20 日、21 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

エディターズ・ノート

ジャガーTCS レーシングについて

JAGUAR は 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。

2023 年 ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権では、ジャガーTCS レーシングはフォーミュラ E でチーム最大のポイント獲得となる 292 ポイントを獲得し、準優勝に輝きました。

ミッチ・エバンスは、2023 年のドライバーズ・ランキングで、フォーミュラ E における自己最多となる 197 ポイントを獲得して、ランキング 3 位でシーズンを締めくくりました。2024 年も、チームのために引き続きレースに参戦します。ニック・キャシディは、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の 2024 年シーズンからチームのドライバー・ラインアップに加わりました。

2023 年シーズンでは、すべてのチームが世界初のネットゼロレースカーである Gen3 カーでレースを行いました。ジャガーTCS レーシングは、2024 年も「Jaguar I-TYPE 6」でレースに参戦します。

フォーミュラ E は、電動レースカーのコンセプトだけでなく、開催地の選択においてモータースポーツの世界でユニークなシリーズとなっています。2024 年のチャンピオンシップは、メキシコシティ、ディルレイヤ、モナコを含む世界の主要都市の中心部にある既存のサーキットや仮設のストリートサーキットで開催され、東京や上海などの新たな会場も追加されます。シーズン最終戦の週末は、ロンドンでダブルヘッダーのレースが開催されます。

フォーミュラ E の公式マニファクチャラー・チームとして、ジャガーTCS レーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計しています。JAGUAR は、フォーミュラ E の長期的な技術パートナーであるウィリアムズ・アドバンスド・エンジニアリングを通じてエンヴィジョン・レーシングに「Gen3」のパワートレインを供給しています。

コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 11 チーム共通となっています。これにより、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができ、未来のジャガー・



JAGUAR



RACING

ランドローバー (JLR) のフルバッテリー電気自動車 (BEV) のパフォーマンスと航続距離の向上につながります。

フォーミュラ E 世界選手権への参戦は引き続き、JLR のグローバル戦略「REIMAGINE」の実現に向けた最重要事項です。電気自動車による唯一のチャンピオンシップであるフォーミュラ E 世界選手権を通して、JAGUAR はハイパフォーマンスが求められる環境で新たな電気自動車テクノロジーをテストし、開発しています。レースは、「Race to Innovate (イノベーションのためのレーシング)」をブランドミッションに掲げる JAGUAR にとってテストベッドであり続け、電動化の未来を形作るために、レースで得た知識や経験を市販車へ (Race to Road)、そして市販車からレースへ (Road to Race) と相互に役立てることができます。それこそが JAGUAR が情熱を傾けて目指している未来であり、社会貢献、モビリティの変容、持続可能性、そしてお客様のためにその実現に懸命に取り組んでいます。

ジャガーTCSレーシングは、「Race to Inspire」というミッションのもと、レースプログラムを通じて地球や地域社会にポジティブな影響を与えることで、未来の世代にインスピレーションを与えることを使命としています。世界初のネットカーボンレースカーでの競争から、次世代のエンジニアやモータースポーツの専門家のサポートやトレーニングまで、さまざまな活動を行っています。詳細については、<https://media.jaguarracing.com/>をご覧ください。

Tata Consultancy Services (TCS)について

TCS は、55 年以上にわたって数多くの世界最大規模のビジネスをデジタルに変革してきた、IT サービス、コンサルティング、ビジネスソリューションを提供する企業です。JLR の長年にわたる戦略的テクニカルパートナーである TCS は、新しいテクノロジーを活用して、レースチームの電動化を促進し、レースで勝利して、より持続可能な未来を構築する活動をサポートしています。TCS はより良い未来の構築に取り組み、サーキットで得たノウハウを活用して、モビリティ・エコシステムを変革しています。タタ・グループの一員である TCS は、世界中に 60 万 3,000 人を超えるコンサルタントを擁しています。

